



ELSEVIER

Press Release

報道関係者各位

2020年11月18日

エルゼビア・ジャパン株式会社

エルゼビアと大学図書館コンソーシアム連合、 オープンアクセスの目標を支援するための購読契約提案に合意

科学・医療分野における情報分析を牽引するグローバル企業のエルゼビアと大学図書館コンソーシアム連合（以下、JUSTICE）は、日本のオープンアクセスに関する目標を支援するための3年間の購読契約提案に合意しました。本提案は、2021年1月1日に開始となります。

エルゼビアは、日本およびアジア太平洋地域において初めてこのような契約に合意しました。

JUSTICE 会員館は本提案に基づいて、従来の購読提案とゴールド・オープンアクセスを促進する提案から選択して契約していただけます。ゴールド・オープンアクセスを促進する提案は、オープンアクセス出版を希望する著者の経済的負担を軽減すると共に、エルゼビアが提供する査読済学術文献の主要プラットフォーム [ScienceDirect](https://www.sciencedirect.com) に継続的にアクセスが可能になります。これにより大学の研究者は、エルゼビア及びエルゼビアとのパートナーシップを有する学会が発行する、2,500以上のジャーナルに出版された1,600万もの論文*にアクセス出来るようになります。

さらに、エルゼビアと JUSTICE は、協力して 500 以上の日本の学術機関、および同機関に所属する研究者に対し、グリーン・オープンアクセスに関する国家的な目標を支援するためのオプション、エルゼビアのジャーナルにおけるオープンアクセス出版を支援するインセンティブを提供するためのオプションを準備いたしました。

大学図書館コンソーシアム連合(JUSTICE) 運営委員会委員長の細川聖二氏は、次のようにコメントしています。「エルゼビアから JUSTICE OA2020 ロードマップに沿ったオファーを頂き合意に至ったことを嬉しく思います。この提案への合意は我々にとっては小さな一歩ではありますが、この先、日本のオープンアクセス推進の大きな飛躍へとつながる事を期待しています。」

エルゼビアのエグゼクティブ・バイス・プレジデントである Gino Ussi は、次のようにコメントしています。「我々は、JUSTICE とその会員館が所属する大学と密接に協力し、大学の研究およびオープンアクセスに関する目標を理解することに努めてきました。その結果、大学の幅広いニーズを支える新たな契約に至ることが出来ました。今後も、長年にわたるパートナーシップを継続し、日本の研究コミュニティの優先課題に沿ったサービスを、改善を重ねながら継続的に提供していきたいと考えています。」

エルゼビアは、科学・医療分野における情報分析を牽引するグローバル企業として、研究者や医療従事者が社会の利益のために科学を進歩させ、医療成果を向上させることを支援しています。幅広い研究分

* 利用可能タイトル数は契約内容により異なります。

野において、論文著者と研究者にオープンアクセス出版のオプションを提供するため、広範なポートフォリオを構築してきました。エルゼビアの大半のジャーナルが、すでに即時オープンアクセスのオプションを提供しており、またこれをすべてのジャーナルに拡張できるよう、持続可能な方法を見つけることに尽力しています。今回、JUSTICE のオープンアクセス目標を支援するための契約に至りましたが、エルゼビアは、世界中の大学や図書館連合同も同様にオープンアクセスを支援するため、[カスタマイズされた試験的なパイロット協定や転換契約](#)を締結してきました。これらの協定は、論文の購読や出版といった基本的なサービスから、再現性、透明性、研究協力など、連携先の幅広い個別ニーズに合わせてカスタマイズされています。私たちは様々な協定を通し試行錯誤を繰り返すことで、お客様の様々なニーズに応える方法を、より良く理解することを目標としています。

編集者への注記

大学図書館コンソーシアム連合について

[大学図書館コンソーシアム連合](#) (JUSTICE)は、日本の大学における教育・研究活動に必須である電子ジャーナルをはじめとした学術情報を、安定的・継続的に提供するための活動を推進しています。

JUSTICE は、国立大学図書館協会コンソーシアム (JANUL コンソーシアム) と公私立大学図書館コンソーシアム (PULC) とのアライアンスによる新たなコンソーシアムとして、平成 23 年 4 月 1 日に誕生しました。国公私立大学図書館協力委員会と国立情報学研究所 (NII) との間で平成 22 年 10 月に締結された『連携・協力の推進に関する協定書』の趣旨に沿って、「バックファイルを含む電子ジャーナル等の確保と恒久的なアクセス保証体制の整備」を推進することを主要な目的としています。

<https://www.nii.ac.jp/content/justice/>

エルゼビアについて

[エルゼビア](#)は、科学・医療分野における情報分析を牽引するグローバル企業として、研究者や医療従事者が社会の利益のために科学を進歩させ、医療成果を向上させることを支援しています。これは、世界中の研究や医療分野のエコシステムを通じ、顧客の分析や重要な意思決定を支援することによって、実現されています。

エルゼビアは、出版するすべてのジャーナルについて、最高水準の品質を維持するため誠実な取り組みを続けています。研究者、医療専門家、研究機関、資金提供者を対象とした情報分析ソリューションについても、同様の目標を持って取り組んでいます。

エルゼビアは、全世界で 8,100 人の従業員を抱え、140 年以上にわたって、研究・医療分野におけるパートナーの活動を支援してきました。出版業をルーツとして、ユーザーに知識と価値ある情報分析を提供し、新たな発見や社会的進歩を支援しています。

[ScienceDirect](#)、[Scopus](#)、[SciVal](#)、[ClinicalKey](#)、[Sherpath](#) などのデジタルソリューションによって、[戦略的な研究管理](#)、[研究開発のパフォーマンス](#)、[臨床的判断](#)、および[健康教育](#)を支援しています。エルゼビアが刊行する [The Lancet](#)、[Cell](#) を含む 2,500 誌以上の電子ジャーナル、39,000 タイトルを超える電子書籍、および [Gray's Anatomy](#) を始めとする数多くの代表的な参考文献は、世界の研究者、医療専門家に活用されています。[エルゼビア・ファンデーション](#)や、独立組織である[インクルージョン&ダイバーシティアドバイザリーボード](#)との活動を通じ、多様なステークホルダーと連携して、開発途上国を含む世界中の科学、研究、医療分野における、[インクルージョン&ダイバーシティ](#)の改善に努めています。

エルゼビアは、プロフェッショナルおよび企業向けの情報分析および意思決定ツールのグローバルプロバイダーである [RELX Group](#) の一員です。

大学図書館コンソーシアム連合に関するお問い合わせ

大学図書館コンソーシアム連合 (JUSTICE) 事務局
justice-help@nii.ac.jp (会員館等窓口)
justice-pubhelp@nii.ac.jp (出版社等窓口)

本リリースに関するお問い合わせ

(英語)

エルゼビアアジア・パシフィック・コミュニケーションズ
ジェイソン・チャン (Jason Chan)

j.chan@elsevier.com

(日本語)

APCO Worldwide 合同会社 (エルゼビア・ジャパン広報代行)
盧 (ル)、納戸 (ノト)

elsevierjapan@apcoworldwide.com